【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第６区分
【発行日】平成17年9月22日(2005.9.22)

【公開番号】特開2003-11933(P2003-11933A)
【公開日】平成15年1月15日(2003.1.15)
【出願番号】特願2002-164565(P2002-164565)
【国際特許分類第７版】
　Ｂ６５Ｃ　1/02
　Ｂ６５Ｃ　9/12
　Ｂ６５Ｃ　9/18
　Ｂ６５Ｃ　9/20
　Ｂ６５Ｃ　9/36
【ＦＩ】
　Ｂ６５Ｃ　1/02
　Ｂ６５Ｃ　9/12
　Ｂ６５Ｃ　9/18
　Ｂ６５Ｃ　9/20
　Ｂ６５Ｃ　9/36

【手続補正書】
【提出日】平成17年4月8日(2005.4.8)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　印刷紙片を包装機械内のパケットに適用するための装置において、この装置が、
　スタック内に配列された単一アイテムとして形成される紙片（３）を送るための第１の手段（１１）、または連続ストリップ（２０）から作製される切断片として形成可能な紙片（３）を送るための第２の手段（１２）と、
　ピックアップステーション（１０）において、等しい機能を有する紙片（３）を前記第１または前記第２の送り手段（１１、１２）から取り上げるような、機械（１）に常時取り付けられるユニバーサルピックアップおよび適用装置（９）と、
　を具備することを特徴とする装置。
【請求項２】
　前記第１および第２の送り手段（１１、１２）が相互に交換可能である請求項１に記載の装置。
【請求項３】
　前記第１の送り手段（１１）が、前記ピックアップステーション（１０）に対し実質的に垂直な相対軸線（１４）上で整列されるスタック内に配列された複数の紙片（３）を含むマガジン（１３）を具備する請求項２に記載の装置。
【請求項４】
　前記第２の送り手段（１２）が、連続ストリップ（２０）をそれぞれ巻き解き、送り、また切断するためのユニット（１９；２２；２６）を具備し、少なくとも、前記連続ストリップ（２０）が前記ピックアップステーション（１０）の近傍にあるとき、前記送りユニット（２２）が、所定のステップによって、また前記ピックアップステーション（１０）の基準面（２５）に対し平行かつ密接して配設される面（２４）と一致する方向（Ｄ）

において前記連続ストリップを段階的に前へ送るように設計される請求項２に記載の装置。

【請求項５】

前記ピックアップおよび適用装置（９）が、前記ピックアップステーション（１０）と解放位置（３９）との間で移動できる少なくとも１つのピックアップアセンブリ（３１）を含み、前記移動の運動が、事前に決定された運動法則に従って発生され、また前記ピックアップステーション（１０）の基準面（２５）に対し平行に位置する軸線（３７）を中心に展開される請求項１に記載の装置。

【請求項６】

前記ピックアップおよび適用装置（９）が、前記ピックアップアセンブリ（３１）と協働する適用アセンブリ（４０）を具備し、該適用アセンブリが、前記ピックアップアセンブリ（３１）の回転の前記軸線（３７）に対し平行に延在するそれぞれの軸線（４２）を中心に回転可能であり、したがって、前記解放位置（３９）と、紙片（３）がそれぞれのパケット（４）に適用される位置（４３）との間で移動できる請求項５に記載の装置。

【請求項７】

前記ピックアップアセンブリ（３１）がピックアップ機構（３２）を具備し、前記同一のアセンブリ（３１）の運動を支配する運動の法則によって、前記ピックアップステーション（１０）から前記紙片（３）をピックアップするステップ中に前記ピックアップステーション（１０）の基準面（２５）に対し前記ピックアップ機構（３２）が接線方向に回転し、その後、所定の経路（Ｐ１）に沿って前進して、前記ピックアップステーション（１０）から前記解放位置（３９）に通過させられる請求項５に記載の装置。

【請求項８】

前記ピックアップ機構（３２）が少なくとも１つの吸引セクタ（３３）を具備し、前記ピックアップステーション（１０）の前記基準面（２５）に対し回転するように配置され、かつ負圧源に接続可能な複数の穴（５９）を備えるアーチ状プロフィルのピックアップ面（３３ａ）が前記吸引セクタによって提供される請求項７に記載の装置。

【請求項９】

前記ピックアップ機構（３２）は、負圧源に接続可能な少なくとも１つのサクションカップ（３８）を具備しており、前記ピックアップステーション（１０）の一方の面に対し回転することによって、前記ピックアップステーションの前記基準面（２５）を占める紙片（３）を引き付けるように設計される請求項７に記載の装置。

【請求項１０】

前記適用アセンブリ（４０）が、前記それぞれの回転軸線（４２）を中心に角度的に等距離であると共に前記ピックアップアセンブリ（３１）のピックアップ機構（３２）と協働する第２の空圧式ピックアップ機構（４４）を具備し、該ピックアップ機構（３２）によって、前記紙片（３）が所定の経路（Ｐ２）に沿って前記ピックアップアセンブリ（３１）から前記パケット（４）に移送される請求項６に記載の装置。

【請求項１１】

前記紙片（３）の一方の表面に接着剤材料を適用するように、前記移送経路（Ｐ２）に沿って配置されるゴム塗布手段（４７）を具備する請求項１０に記載の装置。

【請求項１２】

前記第２のピックアップ機構（４４）が、前記適用アセンブリ（４０）の軸線（４２）を中心に回転可能であるドラム（４１）によって支承され、前記ドラムの回転中に前記紙片（３）の搬送の向きを変更するために前記ドラム（４１）の前記回転軸線（４２）に対し横方向に配設されたそれぞれの軸線（５１ａ）を中心に回転可能なそれぞれのシャフト（５１）に装着される請求項１０に記載の装置。

【請求項１３】

前記ピックアップおよび適用装置（９）が、前記紙片（３）の正確な移送を保証するように機能する第１および第２の案内および配置手段（５２、５３）を具備する請求項１～１１のいずれか１項に記載の装置。

【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１８】
カッタユニット２６の可動ブレード２８は、サクションローラ２３によって前方に段階的に送られる（インデックスされる）ストリップ２０の一部分３０の通過を可能にしていて、面２４から離間していて図４に示される上方の非操作位置と、固定ブレード２７と相互作用していて図５に示される下方の操作位置との間で、垂直な隔壁１５に対し垂直の軸線２９を中心として旋回可能であり、前記下方の操作位置では、１つの紙片３を構成するストリップ２０の前述の部分３０は、切断されて、ピックアップステーション１０と同一の面を占める位置に移送される。